



## ～北海道・東北発 コンテンツの祭典～ 第5回「しばれるアワード」受賞作品が決定！！

3月19日(火)16時より、仙台国際センターにて、日本ケーブルテレビ連盟北海道支部・東北支部主催の「～北海道・東北発コンテンツの祭典～第5回しばれるアワード」の受賞作品が発表されました。

今回、新たに設けられた<企画部門>には8つの企画書が寄せられ、しばれるアワード運営委員会審査ワーキンググループにより1位から3位までの各賞が決定されました。

また、放送番組部門では、「新人部門」「コミュニティ部門」「ドキュメンタリー・特番部門」の3部門が設けられ、それぞれ7作品、15作品、16作品、計38作品が応募されました。

その中から一次審査を経てノミネートされた<新人部門>7作品、<コミュニティ部門>5作品、<ドキュメンタリー・特番部門>5作品から各賞が選出されました。

各部門の受賞作品は、下記のとおりです。

### <企画部門>

- 一位 『カヌーで下る かわものがたり』  
企画：水沢テレビ株式会社
- 二位 『オラが町チョイス！ ～ふるさと納税で地元の魅力再発見～』  
企画：三陸ブロードネット株式会社
- 三位 『ミライの横綱 岡山裕弥 わんぱく相撲全国3連覇の少年に密着』  
企画：青森ケーブルテレビ株式会社

### <放送番組部門>

#### <新人部門>

- グランプリ 『壮観劇場 東洋のグランドキャニオン』  
制作：株式会社ニューメディア 函館センター
- 準グランプリ 『羅漢 Documentary～Maze～』  
制作：株式会社 秋田ケーブルテレビ

#### <コミュニティ部門>

- グランプリ 『街ナカ情報発信！ てけてけおじゃマップ「GLAY スポットめぐり」』  
制作：株式会社ニューメディア 函館センター
- 準グランプリ 『9chタイムカプセル』  
制作：株式会社ニューメディア 米沢センター

- 北海道支部長賞 『ポップ Time』  
制作:旭川ケーブルテレビ株式会社

<ドキュメンタリー・特番部門>

- グランプリ 『岩手県 CATV 連絡協議会共同制作 ありがとう SL 銀河  
～線路脇より愛をこめて～』  
制作:岩手県 CATV 連絡協議会
- 準グランプリ 『震災特番 2023 南三陸町の復興とこれからの歩み』  
制作:宮城県ケーブルテレビ協議会
- 東北支部長賞 『昭和の空気を描き続けた画家 張山田鶴子』  
制作:青森ケーブルテレビ株式会社

\*上記受賞作品は、全国のケーブルテレビ・インターネットで配信する予定。



新人部門 グランプリ



コミュニティ部門グランプリ



ドキュメンタリー・特番部門 グランプリ

- 【主催】 日本ケーブルテレビ連盟 北海道支部・東北支部
- 【後援】 総務省北海道総合通信局・東北総合通信局、NHK 札幌放送局、NHK 仙台放送局  
北海道新聞社、株式会社苫小牧民放社、十勝毎日新聞社、株式会社北のまち新聞社、  
函館新聞社、東奥日報社、デーリー東北新聞社、秋田魁新報社、岩手日報社、  
岩手日日新聞社、河北新報社、山形新聞・山形放送(順不同、敬称略)

上記受賞作品は、全国のケーブルテレビ・インターネットで配信する予定。

以上

～本件に関するお問合せは下記までお願いいたします～  
日本ケーブルテレビ連盟 東北支部 事務局長:奥本 賢二  
株式会社ニューメディア福島センター内  
E-mail:jcta\_shibareru@ncv.co.jp TEL0120-173-577